

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	C 内部管理事業
事務事業名	健康福祉局職員研修経費	シート番号	11-007
担当部署名	健康福祉 局	生活福祉 部	健康福祉総務 課
		評価責任者(課長名)	河内

≪ I. 基本情報 ≫

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	2	市民の満足につながる行政サービスの向上	無	
	2	事業開始年度	平成 2 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	社会福祉法、地域保健法				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	社会福祉法において、福祉事務所、援護、育成又は更生の措置に関する職務を行う者は、社会福祉主事でない限り規定されていることから、社会福祉主事の養成が必要である。また、社会福祉法及び地域保健法において、福祉及び地域保健に関する事務に従事する職員の資質を向上するため、職員に対し必要な訓練を行うこととの規定がある。さらに、社会状況の変化に伴い、社会福祉及び保健行政を取り巻く課題も多様化しており、それらを迅速かつ的確に捉えるとともに、解決していく企画力、専門的能力が必要となっている。					

≪ II. 事業概要 ≫

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	健康福祉局及び各区保健福祉総合センター職員 (ケースワーク業務に従事する一般事務職員で社会福祉主事の資格を有しない者等)			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	多様化する社会福祉及び保健行政課題に対応できる実践的・専門的能力を養い、政策形成能力及び行政管理能力に優れた人材を育成すること。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	社会福祉及び保健行政にかかる実践的・専門的能力の習得を図るため、国が委託する研修実施機関等で行う社会福祉主事資格認定通信課程や専門能力養成研修に職員を派遣させている。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (外部研修受講) (社福)全国社会福祉協議会中央福祉学院、(公財)鉄道弘済会、(公財)全国市町村研修財団				

≪ III. 投入量 ≫

	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	513	932	1,737	1,100	
	主な事業費内訳	旅費	千円	336	552	1,024	700
		参加負担金	千円	177	380	712	400
		その他(報償費等)	千円	0	0	0	
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	513	932	1,737	1,100
12	人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,620	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	2,153	2,572	3,377	2,720	